

**問** ①交通安全施設の整備状況を問う。  
②県道湖東愛知川線に対する町の働きかけは。(瀧 すみ江議員)

**答** (建設・下水道課長)  
①通学路や歩行者の安全確保で転落防止柵等を設置した。また、県道交差点においては県にガードパイプを設置してもらった。  
②用地交渉への動向に注視し、住民との連絡調整に協力している。

**問** ふるさと納税事業の予算額と決算額に2千万円位差があるが、コロナ禍の影響か。(河村 善一議員)

**答** (商工観光課長)  
ポータルサイトを年度途中で追加したため、増額補正を行ったが、実績がなかったサイトであり、実績見通しが甘かったことが原因である。今後は実績をもとに適正な計上をする。



**問** ①学校図書指導員の位置づけについて問う。  
②基礎読解力は全ての教科に当てはまり、学力向上の事例はあるか。(村西 作雄議員)

**答** (学校教育担当課長)  
①本の紹介を主に児童への関心を高めている。また、登校時から読書ができる状態を形成している。  
②読書と読解力を直結するのは長い期間を要する。読書の推進は、教科書の内容理解のためのベースであり有効な手段である。

**問** 秦荘図書館20周年、愛知川図書館25周年記念事業の成果について問う。(河村 善一議員)

**答** (図書館長)  
地域資料のあり方をテーマに講演会と写真の展示を行った。地域の資料は地域の図書館で保存することが重要であると再認識した。

## 民生部門

**問** ①豊郷病院医師確保対策事業の負担金や利用者の状況について問う。  
②学童保育の指定管理運営が保護者会から民間事業者になったメリット、デメリットについて問う。(村西 作雄議員)

**答** (健康推進課長)  
①4町負担の総額は1,130万円で、うち本町負担は511万8,900円である。本町は利用者が多く、子育て世代包括支援センターを軸に、発達支援に力を入れて早い段階で発見し、医療や療育につなげている。  
②子ども支援課長) ②保護者の負担軽減が一番の成果であった。5か所の学童保育所で統一したサービスを提供し、専門的な知識や経験により安心安全な運営ができた。

**問** ①ステップアップ21の相談支援事業について問う。  
②管内の重度障がい者施設の補助制度の見直しについて問う。(河村 善一議員)

**答** (地域包括支援センター所長)  
食事やマスクを外す行為をやめる等工夫して実施され、



愛知川図書館開館20周年記念「長谷川義史絵本ライブ」

## 全体総括

**問** コロナ感染により自宅療養になると不安になる。県ではなく、地元自治体としてどのような対応をするのか。(森野 隆議員)

**答** (福祉政策監)  
県が感染者の把握をされていることから、県からの協力要請を受けて対応することになっている。

見守りも兼ねた訪問事業も実施された。(河村 善一議員)

**答** (福祉課長)  
①障がいの計画相談事業があり、保護者を含めた細かなサービス内容や適任な事業所を把握されている。  
②湖東圏域の会議でも議論している。彦根市にある重度障がい者施設「森のお家」にも看護師配置に対して、補助する方向で取り組んでいる。

**問** フッ化物洗口事業による医療費への影響について問う。(西澤 桂一議員)

**答** (健康推進課長)  
医療費は、むしろ歯だけでなく、かみ合わせや歯周疾患も含まれるので医療費での効果は見えにくいのが現状である。

**問** コロナ禍での「ふれあいサロン事業」の実施状況について問う。(瀧 すみ江議員)

## 教育部門

**問** ①GIGAスクール事業の取組みや成果について問う。  
②学校給食における新型コロナウイルス対策について問う。(村田 定議員)

**答** (教育次長)  
①効果的な活用、ルール、操作等を授業で実施している。教員には情報モラル等の研修を実施している。  
②従前よりパンや麺類は個々に包装している。配膳時には、時間短縮で実施している。

**問** ①学力テストが全国平均を下回っている。今後の取り組みを問う。  
②給食費の不能欠損、滞納徴収の状況について問う。(西澤 桂一議員)

**答** (教育長)  
①記述式については無回答が



多い。課題は読解力であるのが現在分析中である。また、家庭学習の時間が少ない児童に対しても危機感をもって学力向上に取り組む。(教育次長)  
②債権整理を実施し、督促送付のうえ不能欠損処理をした。また、保護者同意のもと援助費から滞納給食費を徴収している場合もある。

**問** アレルギーマスクの相談状況や懇談会の実施について問う。(瀧 すみ江議員)

**答** (給食センター所長)  
アレルギーマスクに反応し、きめ細やかな対応をしている。懇談会については8月5日に給食センターで実施した。

**答** (総務政策監)  
職員の労力を全体的に数字で表すのは困難である。ワクチン接種は相当な業務負担である。

**問** ①不能欠損や徴収対策の状況について問う。  
②12月時点で、ほぼ確定している人件費の不用額が発生した理由について問う。(徳田 文治議員)

**答** (総務政策監)  
①納付が見込めない場合は、相続調査、財産調査等を実施し不能欠損している。徴収については、湖東分室と連携し納付誓約に結び付けるよう対策している。  
②災害対応等の時間外手当、休職等突発的な代替職員の予算は確保しているため不用額が生じた。

**問** 人権施策推進事業での同和問題を脱却する時にきている。あらゆる人権を正面に据えるまちづくりについての認識を問う。(辰巳 保議員)

**問** ドライブルートは道が狭く危ないので、観光周遊ルートに湖東三山館を拠点とし金剛輪寺を回り、湧水に抜けるハイキングコースを追加すべきであるが考え方を問う。(澤田 源宏議員)

**答** (みらい創生課長)  
地域資源の有効活用からも、できる限り追加する形で進めていく。

**問** ①社会福祉協議会の送迎バスの空き時間を利用して、町内等を巡回させ、高齢者の通院や買い物支援することはできないか。(村西 作雄議員)

**答** (福祉課長)  
①タクシー券助成、ガソリン代助成等が現状に適合しているか精査したうえで検討する。